

## 28. 食料産業クラスター促進技術フェア(東日本)の開催

～「フード・テクノフェア in つくば 2006」における開催概況～

### 1 食料産業クラスター促進技術対策フェア

2006年11月2日(木)つくば国際会議場(エポカルつくば)において、食料産業クラスター促進技術フェアが、「フード・テクノフェア in つくば 2006」との連携により開催された。

フード・テクノフェア in つくば 2006は、(独)農研機構 食品総合研究所が実施している「食品総合研究所公開講演会」及び「研究成果展示会」と(社)食品需給研究センターが実施する「食料産業クラスター促進技術フェア」を同期開催したもので、主催者は、(独)農研機構 食品総合研究所、(社)食品需給研究センター及び農林水産省関東農政局である。

ここでは、学識経験者等によるシンポジウムのほか、地域における食料産業クラスターの取組みの紹介や関係団体による施策の紹介など、食料産業クラスター形成に関連したさまざまな情報の提供を目的とした「食料産業クラスター促進技術フェア」を中心にレポートする。

### 2 総合開会式及びフェアの構成

「食料産業クラスター促進技術フェア」を含む、「フード・テクノフェア in つくば 2006」の総合開会式として、農林水産省関東農政局次長 河崎厚夫氏、(社)食品需給センター 理事長 西藤久三氏、(独)農研機構 食品総合研究所 所長 林 徹氏によるご挨拶を頂いた。

フェアの構成は、総合開会式が行われた大ホールにおいて、11時より「食品総合研究所公開講演会」、13時より「食料産業クラスターシンポジウム ～食料産業クラスターの現状と今後の方向性～」が実施され、多目的ホールでは「食品総合研究所研究成果展示会」が、101・102会議室では「食料産業クラスター関連団体等ポスター展示<sup>1)</sup>」が、各々パネル展示形式で終日開催された。

<sup>1)</sup> 出展者：(独)農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター 寒地バイオマス研究チーム、(独)農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター、(独)農林水産消費技術センター、(独)国際農林水産業研究センター、青森県ふるさと食品研究センター下北ブランド研究開発センター、山形県農業総合研究センター、新潟県農業総合研究所食品研究センター、石川県農業総合研究センター、茨城県農業総合センター園芸研究所、茨城県工業技術センター、埼玉県産業技術総合センター、東京都農林総合研究センター 食品技術センター(東京都立食品技術センター)、神奈川県農業技術センター、静岡県静岡工業技術センター、徳島県立工業技術センター、愛媛県立果樹試験場、高知県農業技術センター、金沢工業大学ゲノム生物学研究所、茨城大学農学部、茨城ライフサポートコン



関東農政局 河崎厚夫 次長のご挨拶



(社)食品需給研究センター 西藤久三 理事長のご挨拶



(独)農研機構 食品総合研究所 林 徹 所長のご挨拶

ソーシウム、日本大学産学官連携知財センター(NUBIC)、共立女子大学、東京農業大学、(財)食品産業センター、(社)日本食品科学工学会、(社)日本技術士会食品技術士センター、(社)農林水産技術情報協会(AFFTIS アイピー)、(社)農林水産先端技術産業振興センター(STAFF)、(社)食品需給研究センター、農林水産省関東農政局(30機関)

参加者は、食品製造業、大学、独立行政法人、公設試験場、農業生産者及び団体、食料産業関連企業及び団体、行政関係者を中心に 720 名が来場した。

### 3 食料産業クラスターシンポジウム

#### 3.1. シンポジウムの構成と概要

フェア大ホール午後の部では、「食料産業クラスターの現状と今後の方向性」をテーマに食料産業クラスターシンポジウムが開催された。

コーディネーターは、宮城大学食産業学部フードビジネス学科 教授 池戸 重信<sup>2</sup>、パネラーは、(独)農業・食品産業技術総合研究機構本部 総合企画調整部 研究管理役 須田 郁夫氏<sup>3</sup>、千葉大学園芸学部園芸経済学科 助教授 櫻井 清一氏<sup>4</sup>、関東農政局生産経営流通部食品課課長 富山 武夫氏<sup>5</sup>の3名が担当し、食料産業クラスターにおける技術的視点、社会科学的視点、行政的視点からの討論が行われた。

また、討論に先立ち、パネラー3名は、各々の立場から食料産業クラスターに関連するショートプレゼンテーションを行った。

「紫サツマイモを例にした地域産学官連携研究の紹介」

須田 郁夫氏

「社会科学的視点から整理する食料産業クラスター」

櫻井 清一氏

「食料産業クラスターの施策と地域での取組み状況」

富山 武夫氏

#### 3.2. パネルディスカッションの実施

現在、農林水産省が進めている「食料産業クラスター」の取組みについては、主に都道府県を単位としたクラスター協議会のもと、市町村や協議会会員レベルでのもの作り、ブランド化が進められている。農林水産省では、国内にモデル地区（鹿児島県：さつまいも、小豆島：オリブ、西条市：食品加工流通コンビナートなど）を指

<sup>2</sup> 池戸重信：前(独)農林水産消費技術センター理事長、現職の宮城大学では、食農関係論をテーマに研究活動を行うとともに、「食料産業クラスター」形成のためのコーディネート等も行う。

<sup>3</sup> 須田郁夫：前職(独)農業・食品産業技術総合研究機構九州沖縄農業研究センターにおいて、「和食素材による生活習慣病予防効果の解明」に関する研究を実施。サツマイモ、大豆、沖縄作物等の機能性に関する専門研究者。特に紫サツマイモの機能性について多くの論文を発表し、現在の紫サツマイモの市場形成に貢献。

<sup>4</sup> 櫻井清一：専門の研究分野は、農産物流通論、フードシステム論、農村社会論。最近の研究テーマとしては、青果物のマーケティング、農村活性化と社会関係資本、農産物直売活動、「地産地消」などに取組み、食料産業クラスターの社会科学的な研究にも取組む。

<sup>5</sup> 富山武夫：農林水産省 消費・安全局 消費・安全政策課 課長補佐として、食品のトレーサビリティに関する施策推進に従事後、農林水産省 中国・四国農政局生産経営流通部食品課長として、小豆島や西条市のクラスター形成を担当。



コーディネーターを担当された宮城大学 池戸氏



パネラーのみなさま(左から富山氏、櫻井氏、須田氏)

定し、推進効果の向上に向けた取組みを行っている。これらの現状を踏まえ、技術的、社会科学的な観点から、各パネラーが考える課題等をお話いただいた。

— 討論の論旨整理 —

##### ① 技術的課題について

技術的課題においては、独立行政法人等の研究機関、大学、公設試験場等のシーズをいかに現地の食品メーカーに活用してもらうか、また、食品メーカーのニーズをどのように拾上げるかといったことが課題となる。

そのために、食料産業クラスターを問わず、産学官連携の取組みにおいて、各地でのシーズとニーズのマッチング支援などを行ってはいるが、なかなか成果に結びつかないといった現状がある。他方、地域のクラスターの担い手になる食品メーカー側を見ると、やはり中小企業が多く、各研究機関のシーズ内容を理解できないといった現状も見られる。

##### ② 社会科学的課題について

社会科学的課題においては、地域のクラスターを推進するキーマンの存在が課題と考えられる。現在、農林水産省において食料産業クラスターの枠組み形成に関する

支援を行っているが、キーマンについては、地域の大学研究者、公設試験場、行政担当などが主業務と兼務して実施しているため、推進の主体性が確保されていない状況と言える。

これらキーマンとなりえる人材の育成については、今後の食料産業クラスターを推進させる大きな手がかりになるとも考えられる。

### ③ クラスターの形成について

現在の食料産業クラスターにおいては、地域の特色ある農産物を中心に、新たなフードチェーンでの連携の枠組みを構築し、ブランド化などを促進する取組みが多く見られるが、そもそも、クラスターとは、特定のテーマに即した産業集積の状態と考えられる。

このことから、特に地域の農産物等にとらわれることなく、例えば食品加工技術などを中心のテーマとした枠組み形成も可能かと思う。例えば、特徴のある農産物が少ない地域では、農産物をテーマとしたクラスター形成には不向きな場合も想定される。その一方で地域によっては、食品の機械メーカーが多く在在し、これらが既に産業集積している状態にある場合も見られる。

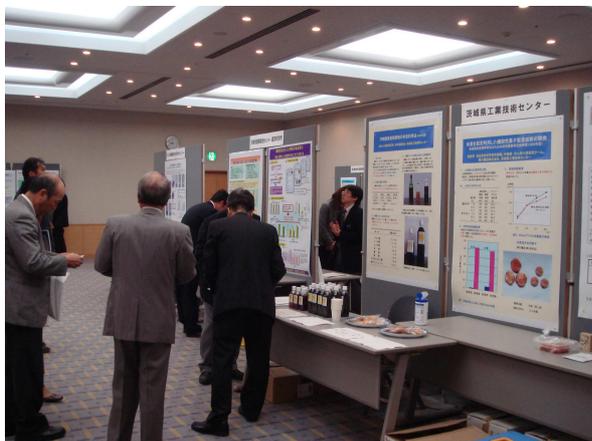
### ④ 技術的・社会科学的課題を整理する一因として

シーズとニーズの連携役となるコーディネーターの必要性、そのコーディネーターの質的・量的な課題を改善するための人材育成を社会科学的な観点から整理し、国が実施している事業に繁栄させるべきといったことが、今後、食料産業クラスターを一層推進させる要因になると思われる。

## 4 食料産業クラスター関連団体等ポスター展示

フェア 101・102 会議室において、独立行政法人、都道府県の公設試験場、大学(産学官連携支援センター等)、農林水産省技術開発関係団体、食料産業クラスター関連団体等のパネル展示が行われた。

展示会場には、当日の参加者のほとんどが来場し、食品の産学官連携やそれに資する多くの技術開発情報の提供や関連組織等が実施する事業等の取組みが紹介された。



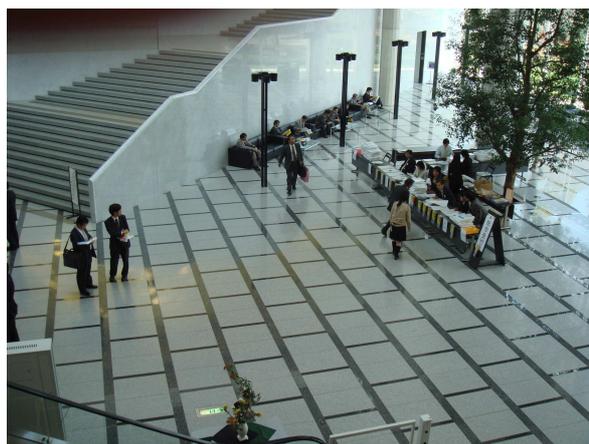
食料産業クラスター関連団体等ポスター展示



食料産業クラスター関連団体等ポスター展示



フード・テクノフェア in つくば 2006 総合受付の様子



総合受付を取り巻く形で各種イベントが開催された。

(社団法人 食品需給研究センター 長谷川 潤一)